平成24年度　島根県作業療法士会　理事会議事録　第1回
日時　平成24年4月22日（日）13：00-17：00
場所　あすてらす　3階　研修室
参加　泉靖司/楠田敦子/森脇伸哉/小林央/泉義隆/祝部昭子/大田貴章/吉岡弘恵/石川剛史/秋吉正広/石田由美/川上拓也/竹林宏克/関友紀子/宇都宮賢一/中林章子/桜井ひかり/石倉健一/大中信祐/堀江利光/小林成人/片山優子　　益田ブロック長　大垣一樹
議事内容
○第7回島根県作業療法学会について　大垣ブロック長
学会長選任　大賀隆憲先生　委嘱状交付
学会スケジュール了承　平成24年11月25日（日）1日開催
講師　公立みつぎ総合病院　村上重紀先生
テーマ　「地域リハビリテーション～OTに求められているもの～(仮)」
予算案、シンポジウム案含め企画について　承認
○法人化準備委員会及び三役会報告、協議　森脇事務局長
4月25日　登記を行う　一般社団法人作業療法士会
一般会員宛の祝賀会案内発送予定
参加申し込みとりまとめ　FAX　大田市立病院あて
来賓団体の選定　→了承
法人化後の公文書通し番号等について　→了承
記念品予算検討　ボールペンで検討を進める　当日参加者へお渡しする
祝賀会式次第検討
役割分担　総合司会　祝部、石田　　受付　小林成　大中　中林　桜井
中村会長接待　瀬上　会場案内　小林央　写真　川上
○パワーネットワーク会議参加報告　小林央
○保険部　診療報酬改定資料の配布について　報告
　Q-A　についてもHP掲載等を検討いただく
○島根県訪問リハビリテーションネットワーク開催報告
　参加費徴収、運営費支出後残金　40602円　繰越
　アンケート調査結果報告　西部地区訪問リハにかかわる参加者　半数以下
　24年度　ケアマネ協会との共催企画を検討する
　まずは訪問リハ事業者名簿（実務者）作成予定
○広報部　東京研修会報告（石倉）
　各県士会の広報部意見交換会　全国を6ブロックに分け広報部ネットワーク化予定
　HPでの情報発信、機関紙発行等　協会とタイアップし広報の充実を図る
○事業部　IT相談窓口運用　承認
○事業部　移乗移動実践塾　承認

○事業部　普及啓発事業　　承認
○事業部　喀痰吸引
　受講証（修了証）発行検討　今後協会動向をみて研修内容再検討　承認
○渉外部　あいサポート運動について　継続審議
　より具体的な事業実施計画を次回提示すること
○渉外部　作業療法推進局事業部普及啓発事業(9/23)内での渉外部ブースを設置する 承認
○教育部　現職者選択研修（精神科領域）10 月 14 日を予定　承認
　現職者共通研修の講師担当検討
　島根県作業療法士会オリエンテーション（森脇）

○広報部　おおはいごん記事依頼　6 月号
　部の紹介　200 字程度　5 月中旬までに　　活動内容の具体性と方針を説明すること
○事務局移転について
一般社団法人　島根県作業療法士会
事務局　大田市立病院
島根県大田市大田町吉永１４２８－３
TEL　0854-82-0330　FAX　0854-84-7653
e-mail　shimaneot@gmail.com

○財務部　財務管理にかかわる手続き説明　当面は各部相談のうえ対応
○法人化委員会　定款施行規則について審議　承認

次回理事会　平成 24 年 6 月 2 日　14：00-16：00
多伎コミュニティセンター　視聴覚室
法人化登記報告
教育部現職者選択研修企画、現職者共通研修企画
事業部　トピックス研修企画
渉外部　あいサポート運動企画　　など

一般社団法人島根県作業療法士会　平成 24 年度　理事名簿

平成 24 年 4 月 25 日

会長	泉　靖司		
副会長	楠田　敦子	副会長	小林　央
事務局長	森脇　伸哉		
事務局			
庶務部長	楠田　敦子（兼務）	庶務部副部長	祝部　昭子
庶務部長	泉　義隆	庶務部副部長	大田　貴章
財務部長	吉岡　弘恵	財務部副部長	石川　剛史
福利部長	安田　彰彦	福利部副部長	
保険部長	秋吉　正広	保険部副部長	石田　由美
教育局			
生涯教育部長	川上　拓也	生涯教育部副部長	関　友紀子
		生涯教育部副部長	竹林　宏克
		生涯教育部副部長	宇都宮　賢一
学術部長	中林　章子	学術副部長	櫻井　ひかり
作業療法推進局			
広報部長	石倉　健一	広報部副部長	大中　信祐
事業部長	小林　央（兼務）	事業部副部長	堀江　利光
渉外部長	小林　成人	渉外部副部長	片山　優子
監　事	村田　奈保子	監　事	増原　和恵

平成24年度第2回理事会議事録

日時　平成24年6月2日　14：00-16：30　　会場　多伎コミュニティセンター

参加　泉義、秋吉、川上、宇都宮、吉岡、石川、中林、村田、石倉、祝部、堀江、小林成、
　　小林、楠田、森脇、泉靖

委任　片山、大中、櫻井、安田、関、竹林、大田、石田

報告議事

（事務局）　文書等受付状況報告　文書等受付次第PDFメールで理事通信行う

（教育部）　現職者共通研修報告　県士会の説明オリエンテーション有用　財務処理確認

（渉外部）　県庁等訪問　法人化挨拶　今後の訪問計画と方法の検討　迅速な経費精算を

（担当理事）経口摂取支援協議会報告　研修開催時期の固定化等の提案
　　県士会HPリンク貼付けし情報共有を

（庶務部）　法人化祝賀会準備進捗状況　講演会　118名　祝賀会55名　更に会員周知を
　　理事全員への当日運営等について情報提供予定（準備委員会）

協議議事

（事務局）年回理事会開催予定日6/30,9/1,11/10,2/2 とする　承認
　　委任状提出はFAX併用承認
　　施設長宛理事会開催公文書発行、理事への出席依頼は文書不要承認　様式共有
　　会長より　電話録取取扱い説明　文書件名簿取扱い説明承認

（保健部）届出診療・介護報酬一覧作成について　承認
　　診療報酬、介護報酬改定年度に実施する
　　情報共有のみでなく蓄積情報の分析等も課題とする
　　協会、他士会との連携と診療報酬関連情報の管理、活用を検討すること

（学術部）技術研修　生活行為向上マネジメント研修会開催について　修正承認
　　伝達研修はブロック運営とし当該協会窓口問合せし協会講師を招致する
　　当該講習は協会重点研修となっており、当士会も複数年度で県内周知を図る
　　研修計画等の作成と予算再検討要

（学術部）学術資料管理について　マニュアル提案　承認　継続審議
　　管理資料一覧作成し、保管/廃棄の検討を計画

（理　事）第5期島根県老人保健計画　掲載数値（予測値）について　継続審議
　　訪問リハネットワークで意見集約してみてはどうか

（事業部）24/11/18トピックス研修　摂食嚥下ポジショニング承認
　　24/08/11トピックス研修　喀痰吸引　対象：当会会員　会費2,000円承認
　　他職種受講については今後の検討課題　収支検討要

（渉外部）240923普及啓発事業ブース設置承認　予算項目修正指摘あり
　　あいサポート運動参画　個人単位での周知を図る修正承認

（事務局）24/05/26 協会代議員総会報告（森脇小林）
老健中四国ブロック大会　松江市　出席（森脇）
都道府県協会合同研修会参加依頼（楠田秋吉）
24/06/14 都道府県連絡協議会出席依頼（森脇）
島根県人材確保対策事業委員出席依頼（楠田）

次回理事会　平成 24 年 6 月 30 日　14：00-16：00　多伎コミュニティセンター

平成24年度第3回理事会議事録

日時　平成24年6月30日　14：00-16：00　　会場　多伎コミュニティセンター

参加：泉靖、楠田、石川、川上、小林成、小林央、中林、堀江、石田

委任：宇都宮、村田、吉岡、森脇、秋吉、祝部、竹林、大田、泉義、石倉、安田、片山、桜井

報告議事

（事務局）　6月23日祝賀会報告　講演会114名　来賓18名　祝賀会72名

都道府県連絡協議会総会報告

中国支部リーダー養成研修会（8/25,26:広島）　概要通知し理事参加募集

2日目オープン参加については会員への募集通知を行う

福祉用具相談支援システム対応について（県士会の代表者を選出）

玉造厚生年金　山崎OT　県士会事業部として協会事業への協力依頼

協議依頼

（事業部）　事例報告者への褒賞等検討　→　褒賞なく研修参加を求める　承認せず

（渉外部）　PTOTMSWST交流会企画について　承認

開催時期や開催内容を議事提案する（懇親会の同時開催頻度等を含む）

交流会開催継続方向性等　より有意義な会となるように

（渉外部）　県庁等訪問について

事業継続性を含む最終案を次回理事会で提出すること

文書等での通知、挨拶状等とともに必要時の訪問を検討　再検討

（保険部）　診療報酬施設基準等に関するアンケート調査について　承認

収集情報の有益な活用がなされるよう事業を継続する（調査、分析）

（事業部）　トピックス研修中止　再検討について　承認

トピックス研修の位置づけと士会の役割、専門部会等の役割を模索し行う

（財務部）　会計マニュアル概要報告　承認

今回理事会は主席者少なく、次回以降の理事会で財務処理周知ができるよう勉強会機会を持つこと

→　次回理事会より開始30分前に部員を含む勉強会設置

その他

（事務局）　規約集会員発送作業

7/28,29都道府県協会合同研修会参加（楠田秋吉）

前回理事会からの事務局受け文書等の回覧

次回理事会　平成24年9月1日　14：00-16：00　多伎コミュニティセンター

13:30～財務処理勉強会　※各部部員を含む財務処理勉強会　参加ください

第４回理事会議事録　平成 24 年 9 月 1 日（土）13:30-16:00　たきコミュニティセンター
参加：泉靖、楠田、吉岡、小林成、石田、秋吉、中林、櫻井、石倉、大田、関、竹林、祝部、堀江、小林央
委任状：村田、宇都宮、石川、森脇、
13:30～財務処理勉強会　理事に加え、白鹿（広報）永田（財務）　14:00～理事会
（報告事項）
〇介護予防評価支援委員会参加報告
概要報告　担当理事（森脇）より理事へ周知すべき事項はメールで周知することとする
〇職場研修サポート事業（島根県社会福祉協議会より依頼）
島根県作業療法士会は当該事業所から依頼のあった場合は対応を行う。必要時、理事を通じて協力者を選出することとした。※事業の担当は庶務楠田理事へ依頼
〇入退会管理報告
入金状況（石川理事）と入会届（泉理事）の照合作業を進行中
入会証の発行、退会承認通知の取り扱いについて 9 月中に合同部会を開催し調整
心データベースへの移行も 9 月末に完了を目指す。
各種会員からの問い合わせ（郵送物、入会、研修等）は事務局へ一括して転送し対応を検討する。
〇士会協会合同研修会報告
秋吉、楠田参加　概要報告　協会方針、WFOT について、生活行為向上マネジメント等
〇義援金送金報告
被災三県への義援金送付をしている（平成 23 年度分）
３県/20,000 円ずつ。平成 24 年度も継続
〇中国地区リーダー研修報告
石倉理事より概要報告　森脇理事報告書提出
島根からのさらなる参加が望まれる　　今後も研修企画継続の見込み　開催協力継続
〇高次脳機能障害パワーネットワーク会議報告
概要報告
〇喀痰吸引講習会報告
概要報告　事業の継続やステップアップの検討を行うこととする
〇現職者共通研修報告
概要報告
〇第 3 回しまね高次脳機能障害研究会開催報告
概要報告

（協議依頼事項）
○学会演題募集書式変更
承認　（益田ブロックより提案）
○保険部研修会の開催について　現職者共通研修と同時開催で企画
承認　介護保険制度（楠田理事講師）
○現職者共通研修　保険部研修会と同時開催で企画
承認　十分な広報を
○現職者選択研修
承認　中国 5 県へのアナウンスをメール、ペーパーで検討を
○県庁訪問関連
承認　文書でのあいさつ、役員改選等に際し訪問を計画する
○PTOTSTMSW 交流会関連
承認　法人化移行後の現状、問題点、今後の方針　等事前に提示いただけるよう各団体へ依頼を行うこととする。祝部理事より三団体県内事業の進捗状況と地域リーダー育成研修報告（全国）を行う。会場等については現在調整中
○挨拶状関連
承認　協会及び他県士会への年賀状を発行する（担当：事務局）
島根県医師会、島根県看護協会、日本精神科看護技術協会島根県支部、PSW、MSW、PT、ST へもご挨拶を行う
○生活行為向上マネジメント研修会
承認　学術部の技術研修会として企画する。予算の再検討（補正予算検討）を計画。継続事業としての（体系化）検討が必要であり、再検討ののち次回理事会で再度協議を行う。開催の方向として計画を進める。広報活動や重点的に行う課題としての取り組みをよく検討すること
○経口摂取支援協議会について
平成 24 年度より医師会も加わる。委員会を再度開催し調整を行う。引き続き祝部理事依頼
○楠田理事　認知症に関する研修会（理学療法士会）派遣
○旧調査部、財務部、事務局合同で入会証、退会承認、データベースの完成へ（9 月中）
○三役会を計画する。県士会方針の検討　単年度事業　→　複数年度での方針を作成し、各部の活動計画へ反映する
○次回理事会（5）平成 24 年 11 月 10 日 14 時　たきコミュニティセンター

島根県作業療法士会　第5回理事会議事録
平成24年11月10日（土）14:00-17:00　　会場：大田市立病院
参加：泉靖、楠田、森脇、小林成、吉岡、中林、桜井、石田、石倉、竹林、泉義、宇都宮、小林央、オブザーバー山崎（事業部）

【報告事項】

〇学会経過報告　参加者50名程度の申し込み状況　関係機関への再周知を

〇旧調査部より会員名簿データベース整備状況報告　　現会員数379名　自宅13名
　101施設　　退会者よりも法人化に伴う新規掘り起しでの増加あり

〇9/23　普及啓発事業報告　事業部/渉外部
　　次年度以降のさらなる発展に向け検討を重ねる

〇10/13　4団体交流会　報告

〇10/13　協会）福祉用具アドバイザ会議報告　　山﨑OT（玉造）出席概要報告
　　各ブロックへの担当者配置を検討したい。勉強会（触れる機会）の企画を
　　25年度以降検討する。周知広報方法：HPへの掲載、学会での紹介ブース
　　広報チラシの発送を名簿と共に行う。いずれにしても当県士会における目標と課題の明確化が必要。DVDはブロック配布を想定検討。次年度事業の具体計画を次回理事会に協議依頼すること

〇10/17　高次脳機能障害パワーネットワーク会議報告
　　脳外傷友の会の協力要請については詳細わかり次第報告を。

〇11/04　教育部研修会報告　〇11/04　保険部研修会報告
　　アンケートには医療保険、介護保険、自立支援法に関して研修希望があげられた

【協議依頼】

〇求人情報提供について　事務局　求人掲載募集について　周知（機関紙）を行うべき
情報入手と情報提供の具体的方法及びその目的ついて再協議　次回理事会　保留

〇教育部　出張伺い　生涯教育制度にかかわる担当者会議　承認

〇学術部　技術研修　生活行為向上マネジメント　中国5県へ情報提供　承認

〇学術部　中堅者研修　実施許可　他職種参加の許可　　広報を積極化　承認

〇保険部　制度改定研修会出張伺い　承認　　〇年賀状発送先を確認　承認

〇三役会議報告　　中期計画案について　　会長より説明
各部で内容を再検討し、部員増員等の体制整備検討も併せて行い、25年度事業計画を次回理事会に提示いただきたい　承認　　※参考　下記中期計画案資料

次回理事会　平成25年2月2日（土）　14:00-16:00　たきコミュニティセンター
　　協議事項　次年度事業計画（各部より）、学会報告など

一般社団法人島根県作業療法士会中期計画案『組織強化、臨床力向上、連携』

中期計画各部の具体について

○庶務部の役割	効率的な入退会管理、文書発送
	入会率の向上と退会率の減少
	情報発信
	県士会長表彰の検討（養成校）
	卒業式への訪問と県士会入会案内
	慶弔電報の対応
○保険部の役割	診療報酬のより踏み込んだ内容の把握
○福利厚生部の役割	レクリエーション、レジャー企画の検討
	会員相互の交流
○財務部の役割	会費徴収及び会員証発行、財務管理
	未納状況の周知、把握
○生涯教育部の役割	生涯教育の周知と自助努力の支援
	認定作業療法士取得者への賞賛（表に出し、講師を依頼）
	生涯教育プログラム以外の付帯研修
	追：喀痰吸引研修会
○学術部の役割	5年後には学術誌を作ることを目標とした事業の検討
	技術研修や、中堅者研修の実施　※重複として可
	継続検討課題（例：生活行為向上等）の推進
	テーマ別勉強会（専門部会）の開催後方支援
○事業部の役割	作業療法の日　普及啓発　5年間の計画でグッズ作成など
	トピックス研修　　多職種を対象とした研修　（移乗など）
	作業療法の推進・情報発信　キャリア形成事業の吸収
	企画を行い、他の部局へ委譲する役割　（研修や事業）
	作業療法士を目指す学生が増えること
○広報部の役割	HP管理、機関紙発行に加え
	推進局内連携
	HP内容の検討（外向きの内容や刷新）
○渉外部の役割	県庁訪問に加え、他職種へ
	養成校へのPR　講師依頼を取ってくる　キャリア形成との関連
	アピールチラシ、グッズ等の検討
	広報よりもより推進的役割　先陣をきる
	医師会、看護協会との連携強化

島根県作業療法士会　第６回理事会議事録
平成 25 年 2 月 2 日（土）14:00-16:00　　会場：大田市立病院
参加：泉靖、楠田、森脇、吉岡、石川剛、竹林、泉義、桜井、中林、祝部、川上、堀江、小林成、小林央
【報告事項】
○学術部　事業報告（生活行為）　承認
○教育部　事業報告（共通研修）　承認
財務処理（交通費）について　自動車陸路移動を JR 換算の選択肢検討
○教育部　事業報告（生涯教育会議）承認
生涯教育制度の緩和について会員周知の必要性。制度概要の会員周知方策について検討を行うこと。例として各ブロックに教育部員配置などの検討。まずは理事勉強会の企画、規制緩和による既存事業の読替え案を次回協議に挙げることを依頼
○広報部　事業報告（24 年度）
事業の報告と検討に際しては今後代理出席の検討をお願いする　次回理事会で再報告依頼
○祝　部　事業報告（経口摂取）承認
経口摂取支援協議会の平日開催変更の検討を依頼予定　祝部理事以外の出席者検討を行う平日の会議参加は困難である。
○保険部　事業報告（24 年度）
事業の報告と検討に際し代理出席の検討をお願いする　　次回理事会で再報告依頼
○庶務部　事業報告（24 年度）承認
データベースの大枠完成。早急に会員証発行を行う（役員改選選挙公示までを目指す）
事務局（大田市立病院）で今後一元管理。タックシールは事務局依頼を行い最新データでの対応を各部へ連絡。依頼あれば速やかに印刷し発送者へ届ける
○財務部　第 7 回県学会財務報告承認
収支報告　収入と支出比率は 2：1（例年）半分は持ち出し。今後も同様の推計で対応
【協議事項】
○学術部　事業計画（25 年度）　承認
生活行為向上の継続事業について経費検討を。士会が支えるべき研修（重点研修）と位置づけ、資料代程度の徴収で（例 500 円）対応する。今後、県士会事業全体で重点課題の選別を課題とした。（三役で再協議）※参加者で収支をそろえるか、支出超過でも会が担うべき事業であるかの選別
○学術部　事業計画（中堅者研修）　承認
1/31 時点で参加者 5 名　ＰＴＳＴ士会への広報も実施。理事メールを送信し再度近隣周知を依頼する。
○広報部　事業計画（25 年度）　次回理事会で再協議依頼
ホームページへの情報掲載について広報部発信のものも検討されたい。会員の声を拾う企

画、未掲載事業があれば掲載支援等検討を依頼。25 年度機関紙発行スケジュールは広報部確認のうえ、理事へメール配信を行う　（広報部確認→事務局→ＰＤＦ配信）
〇保険部　事業計画（3/17 復命）　承認
事業の実施承認。参加費未徴収、保険部事業として情報提供を行う
〇保険部　事業計画（25 年度）　次回理事会で再協議依頼
中期計画を部単位で作成されており、方針が明確化されつつある。他の部も参照する
〇保険部　中期計画　協議依頼　このような案でよいか伺い　　次回理事会で再協議依頼
中期計画を部単位で作成されており、方針が明確化されつつある。他の部も参照する
〇財務部　事業計画（25 年度）　承認
データベースとの連動、会員証発行　未納者督促の継続
〇財務部　協議依頼　中途入会年会費取扱い　承認
連絡協議会申し合わせ事項：年度中途会員は前所属士会での納入状況を確認し未納時徴収残期間に問わず、支払い状況を確認し徴収検討することとした。
〇橋北ブロック　第 8 回学会関連協議依頼
学会長　永島和広先生（松江赤十字病院）、テーマ（仮）、開催日程案　承認
協議依頼：演題発表時間　及び募集スケジュール　　承認
早急に抄録書き方フォーマットの修正を士会事務局は行うこと
〇事務局　障害者自立支援法のＯＴ活用について会員周知を実施してよろしいか　承認
会員周知の情報発信を行う
〇事務局　協会会員管理システム導入検討　残り約 10 士会　承認　※次回も再協議
士会システムと同期可能　タックシール印刷、協会士会名簿管理の連動
接続の方針で再協議を行うこととする。管理システム接続条件等資料を理事配信し意見集約する。
〇役員改選について
早急に公示と選挙管理委員会との確認を行う。まず会員周知を。

会長挨拶
法人化後初の役員改選、後進育成と事業の充実に協力をお願いしたい
公示及び役員改選と総会準備、財務処理等を考慮し臨時理事会を下記の通り開催する
各部は 24 年度事業報告、24 年度財務報告、25 年度事業計画・予算案を 3 月 1 日締め切りとし事務局提出を依頼する。作成にあたっては三役作成中期計画を参考とされたい。

第 7 回島根県作業療法士会理事会（臨時）　平成 25 年 3 月 30 日（土）14:00-16:00
生涯教育部　生涯教育制度勉強会開催の場合は 13:30-とする（後日連絡調整）
議案：各部の事業報告及び計画　決算予算について総会準備

第 7 回理事会議事録　平成 25 年 3 月 30 日　14：00-16：30　たきコミュニティセンター
参加：泉靖、石田、秋吉、石倉、川上、関、桜井、中林、吉岡、石川、泉義、小林成、楠田、小林央、田中哲(祝部代)

＃会長挨拶
　役員改選と次年度計画の検討について

＃県士会中期計画概要説明と質疑応答、協議依頼審議
　SIG 取得推進
　認定作業療法士取得支援
　HP の再検討
　生涯教育部の研修会企画の検討
　学術部　事業計画
　教育部　生涯教育制度緩和に伴う事例報告の機会拡大について
　　→　申請資料について検討し再協議

報告事項はメールにて理事配信を行うので、協議を要す内容があれば事務局へ返信を行うこと。
生涯教育制度緩和に伴う事例報告の機会拡大についても竹林理事より再報告、メールにて理事確認を行う予定とする。

＃経口摂取支援協議会研修会報告

次回理事会（臨時）　平成 25 年 4 月 28 日（日）14:00－
たきコミュニティセンター　視聴覚室